

第5学年2組 学級活動（1）指導案

日 時 令和7年11月14日（金）2校時

場 所 5年2組 教室

児 童 5年2組 23名

指導者 教諭 鈴木 綸

1. 議題

「2年生を楽しませよう会」をしよう

（ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決）

2. 議題について

（1） 児童の実態

本学級の児童は、教師の指示を聞き、意欲的に課題解決に向かって取り組む姿が多く見られる。また、学級目標である「助け愛・必笑」の達成に向け、お互いのよさや得意なことを活かしながら、よりよい活動になるように声をかけ合う姿も多く見られる。2学期になってからは、自分たちだけでなく下学年にも目を向けながら活動する様子があり、6年生に向けて行動しようという意欲が高まってきた。しかし、下学年と関わる際、自分たちの気持ちを優先してしまい、「楽しませる」という視点や「〇年生のために」という視点が足りないことに課題がある。

これまでの特別活動では、前年度までに学級活動（1）で話し合ってきた経験を生かして様々な場面で話し合い活動が行われている。朝の会で一日のめあてを決める際、意見の出し合いと比べ合いを行い、学級全員が達成できるめあてを考えて決定している。また、宿泊研修の際には「キャンプファイヤーのレクを決めよう」という議題のもと、学年全員で楽しみ、笑顔あふれるレクについて話し合ってきた。このような4月からの積み重ねにより、一人ひとりが自分の意見をしっかりと伝え合える活発な話し合い活動ができるようになってきた。これらの様子から、本学級の学級目標である「助け愛・必笑」の姿は、学級内においては達成されていると感じる。しかし、4ヶ月後には6年生になり、全校を引っ張ったり支えたりする立場になる上で、現段階として自分本位な行動をする姿が見られている。2学期始めに体育委員会主催の「兄弟学年鬼ごっこ」でも、兄弟学年である2年生に負けないように本気で取り組む様子も見られた。このことから、学級として達成している「助け愛・必笑」の姿を、6年生になる段階を見据えた上で、他学年も「必笑」となる活動の姿へと高めていく必要があると考える。

そこで、本議題について話し合い、児童のなりたい姿である学級目標の「助け愛・必笑」の姿を他学年にまで広げるためにも、他者視点をもちながら多様な意見のよさを生かした合意形成が図れるようにしたいと考える。

（2） 議題設定の理由

本議題は、議題ボックスに集まった議題の中から選定された。「2学期スタートの会をしたい」「学年でレクをしたい」「2年生と遊びたい」「6年生と楽しむ〇〇大会をしたい」といった議題が集まり、計画委員会で「誰かのために」という視点や「楽しませる」という視点をもとに選定し、学級全員から賛同を得たため、本議題を決定した。

児童は、「2年生を楽しませる」ことに視点を置いてレクを話し合い、合意形成することを通して、6年生を見据えて行動する意欲がさらに高まったり、下学年のために行動することのよさを

実感したりできると考える。他学年に目を向けることで、学級目標として掲げているなりたい姿のさらなる深まりを目指す一歩として本議題を扱う。

本議題で、今後の学校生活においてより6年生を見据えて行動する力を身に付けさせたい。そのために、キーワードを具体的かつ明確なものに設定したり、一人ひとりが「2年生を楽しませる」ことに視点を置いて話し合い活動に臨めるように思いや考えを書かせたりする等の事前指導を充実させる。そうすることで、提案理由に沿った話し合い活動を通して相手意識をもちながら、多様な意見を生かした合意形成を達成できるようにしたい。

3. 第5学年及び第6学年の評価規準

よりよい生活や人間関係を築くための知識・技能	集団の一員としての話し合い活動や実践活動を通じた思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
・みんなで楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために他者と協働して取り組むことの意義を理解している。 ・合意形成の手順や深まりのある話し合いの進め方を理解し、活動の方法を身に付けている。	・楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために、問題を発見し、解決方法について多様な意見のよさを生かして合意形成を図り、信頼し支え合って実践している。	・楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを発揮し、役割や責任を果たして集団活動に取り組もうとしている。

4. 活動計画

【議題の選定に関わる活動】

日時【参加者】	児童の活動	指導上の留意点	◎評価【評価方法】 ☆研究の視点
11月4日（火） 業間休み 【計画委員会】	・議題ポスの議題案を確認し、選定する。 〈提案された議題〉 ・2年生を楽しませよう会をしよう。 ・学年でお楽しみ会をしよう。 ・6年生と〇〇大会をしよう。	・議題選びの視点を念頭に置いて選定することを指導する。	◎学校生活をよりよくするために、進んで議題を考えたり、選んだりしようとしている。 主 【観察】 ☆ア
11月4日（火） 帰りの会 【全員】	・議題を決定する。	・計画委員会の提案のもと、学級全員で決定する。	
11月5日（水） 11月6日（木） 業間休み、昼休み 【計画委員会】	・活動計画を作成する。（提案理由、めあて、話し合うこと等、決まっていること等の確認） ・学級会の進行の仕方を確認する。	・日時や対象クラスなどの条件を教師が設定する。 ・提案者の思いや願いを学級全体の共同の問題になるように、提案理由をしっかりと深めるようにする。	◎計画委員会の役割、話し合いの進行の仕方等を理解している。 知 【活動計画、観察】 ☆ア

【話し合いに関わる活動】

日時【参加者】	児童の活動	・指導上の留意点	◎評価【評価方法】 ☆研究の視点
11月4日（火） 業間休み 【計画委員会】	・2年生にアンケートを実施する。 ・2学年担任へインタビューをする。	・必要に応じて助言する。	
11月5日（水） 昼休み 【全員】	・遊びの調査をもとに2年生と実際に遊び、遊びの仕方やルールを確認する。	・必要に応じて助言する。	
11月7日（金） 朝学習 【全員】	・会で何をするのかについて、学級会ノートに自分の考えを記入する。（話し合うこと①）	・話し合うことや決まっていることが共通理解できるよう必要に応じて助言する。	◎話し合いの目的に合った意見を考え、判断し、ノートに書くことができる。 ☞【学級会ノート】 ☆イ
11月7日（金） 業間休み 【計画委員会】	・学級会ノートに目を通し、書かれた意見を整理する。（話し合うこと①）	・出された意見から話し合いの見通しがもてるように助言する。	
11月14日（金） 2校時（本時） 【全員】	議題 「2年生を楽しませよう会」をしよう	・計画委員の運営に沿って、全員が話し合いに参加できるように、必要に応じて助言する。	◎2年生を楽しませることができるように、友達のことを参考にしながら折衷案を考えて発言したり、みんなの共感を得られるような改善案を出したりしている。 ☞【学級会カード、観察】 ☆イ ◎これまでの話し合いの経験を生かして、合意形成を図るための話し合いの進め方や約束を理解している。 ☞【観察】 ☆イ

【話し合い後の活動】

日時【参加者】	児童の活動	・指導上の留意点	◎評価【評価方法】 ☆研究の視点
11月17日（月） 朝学習 【全員】	・決まったことを学級活動コーナーに掲示する。	・学級で協力して活動できるように助言する。	◎合意形成したことをもとにみんなで協力し、進んで会の準備に取り組んでいる。
11月17日（月）～11月20日（木） 休み時間 【全員】	・会に向け、学級で準備を進める。（案内係、準備係等）	・協力したり工夫したりしている児童を称賛する。	☞【観察】 ☆ウ、エ

11月21日（金） 会当日 【全員】	・「2年生を楽しませよう会」を行う。	・必要に応じて助言する。	◎会の目的を考え、めあてを意識しながら友達と協力して実践している。 ☞【観察、学級会カード】 ☆ウ
11月21日（金） 4校時 【全員】	・会の振り返りを行う。 ①5年生は「助け愛」ができたか ②2年生は「必笑」だったか	・振り返りの視点に沿って振り返りができるようにする。	◎会を実践し、よかったことや改善したいことを振り返り、次の活動へ生かそうとしている。 ☞【学級会カード】 ☆ウ

5. 本時の展開

（1） 本時のねらい

学級や学校生活をより楽しく豊かにするため、友達の立場や考え方を受け止めながら、多様な意見のよさを生かして、会の内容や、2年生を楽しませるための工夫を考えることができるようにする。

（2） 展開案

議事（時間）	児童の活動	指導上の留意点	◎評価【評価方法】 ☆研究の視点
1 はじめの言葉	・司会の合図で話し合いを始める。	・事前に記入した学級会カードをもとに、全員の意見を分類して掲示しておくよう指示する。	
2 計画委員会の紹介	・それぞれの役割に対するめあてを話す。		
3 議題の確認	議題 「2年生を楽しませよう会」をしよう		
4 提案理由の確認	・提案理由とキーワードを確認する。 〈提案理由〉 前回2年生と遊ぶ会をしたけれど、自分たちだけで楽しってしまった。 そこで、もう一度2年生と遊ぶ会を開き、2年生を楽しませ、笑顔にしたい。 5年生は2年生を楽しませるために「助け愛」、会の最後に		

	は、2年生が「必笑」な姿になってほしいと思ったから。 〈キーワード〉 ・5年生→助け愛（2年生を楽しませるために声をかけ合う） ・2年生→必笑（またやりたいと思わせる）		
5 決まっていることの確認	〈決まっていること〉 ・2年2組対象 ・2年生を楽しませるもの ・30分間でできるもの ・11月21日に開催		
6 話し合いのめあての確認	めあて ・提案理由やキーワードに沿って話し合おう。 ・友達の意見をよく聞き、つなげて発言しよう。		
7 先生から (ここまでで5分)		・提案理由やキーワードに沿って話し合うことや、友達の意見につなげて発言することを確認する。	
8 話し合い 話し合うこと① 「会の内容」 (比べ合う・まとめる10分)	・事前に出ていた意見を確認する。 ・掲示を見て、自分の意見と比較しながら発言する。	・自信をもって発言できるように、事前に自分の考えを整理させておく。 ・必要に応じて司会や記録の支援をする。 ・提案理由やキーワード、決まっていることからそれた場合は、進行を止めて確認する。	◎2年生を楽しませる会になるように、友達の意見を参考にしながら折衷案を考えたり、みんなの共感を得られるような改善案を出したり考えたりしている。 【思】【学級会カード、観察】 ☆イ
話し合うこと② 「工夫できること」 (出し合う・比べ合う・まとめる20分)	・2年生を楽しませるための工夫を決める。		◎これまでの話し合いの経験を生かして、合意形成を図るための手順や深まりのある話し合いの進め方を理解している。 【知】【観察】 ☆イ

9 決まったことの発表	・ノート記録係が決まったことを発表し、全体で確認する。		
10 ふり返り	・めあてに沿って話し合い活動をふり返る。 ①提案理由やキーワードに沿って話合うことができたか。 ②友達の意見をよく聞き、つなげて発言できたか。	・机間指導を行い、全体に紹介したい児童を決める。	
11 先生から		・提案理由やキーワードに沿って話合っていたことを称賛する。 ・次回の学級会に向けての課題について指導する。	
12 おわりの言葉 (決まったことの発表からここまでで10分)	・司会の合図で話し合いを終わる。		

(3) 板書計画

決まったこと	決定した遊び	話し合うこと②	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="padding: 5px;">遊び</th> <th style="padding: 5px;">遊び</th> <th style="padding: 5px;">遊び</th> <th style="padding: 5px;"></th> </tr> <tr> <td style="height: 40px;"></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">賛成</td> </tr> <tr> <td style="height: 40px;"></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">心配</td> </tr> <tr> <td style="height: 40px;"></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">改善</td> </tr> <tr> <td style="height: 40px;"></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">名前</td> </tr> </table>	遊び	遊び	遊び					賛成				心配				改善				名前	話し合うこと① キーワード
遊び	遊び	遊び																						
			賛成																					
			心配																					
			改善																					
			名前																					

議題、提案理由、決まっていること、めあては黒板横に掲示